

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公開番号】特開2013-39211(P2013-39211A)

【公開日】平成25年2月28日(2013.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-010

【出願番号】特願2011-177558(P2011-177558)

【国際特許分類】

D 06 F 25/00 (2006.01)

D 06 F 33/02 (2006.01)

D 06 F 39/12 (2006.01)

【F I】

D 06 F 25/00 A

D 06 F 33/02 F

D 06 F 33/02 Z

D 06 F 39/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、

前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、

前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、

前記外槽内に給水する給水手段と、

前記駆動装置および前記給水手段を制御する制御装置と、を備え、

洗い工程、すすぎ工程および脱水工程を有するドラム式洗濯機において、

前記すすぎ工程と前記脱水工程との間に槽洗浄工程を有し、

前記制御装置は、前記槽洗浄工程において、前記給水手段により前記外槽の底に所定量の水を溜めた状態で、前記洗い工程よりも高い回転速度で前記駆動装置により前記内槽を回転させて前記外槽内に溜まった水を巻き上げる運転を行い、その後、前記槽洗浄工程で回転している前記内槽を停止させずに前記脱水工程に移行させることを特徴とするドラム式洗濯機。

【請求項2】

筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、

前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、

前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、

前記外槽内に給水する給水手段と、

前記外槽内の水を外部に排出する排水弁と、

前記駆動装置、前記給水手段および前記排水弁を制御する制御装置と、を備え、

洗い工程、すすぎ工程および脱水工程を有するドラム式洗濯機において、

前記制御装置は、前記洗い工程の後、前記給水手段により前記外槽の底に所定量の水を溜めた状態で、前記洗い工程よりも高い回転速度で前記駆動装置により前記内槽を回転させて前記外槽内に溜まった水を巻き上げてから、前記内槽の回転を停止させずに前記排水

弁を開弁し、その後に前記内槽の回転速度を上昇させることを特徴とするドラム式洗濯機。

【請求項 3】

前記巻き上げる水は、前記すすぎ工程のすすぎに使用された水を排出した後、前記給水手段により溜めた水であることを特徴とする請求項1に記載のドラム式洗濯機。

【請求項 4】

前記制御装置は、前記排水弁を開弁した後、排水が完了した場合、前記内槽の回転速度を上昇させることを特徴とする請求項2に記載のドラム式洗濯機。

【請求項 5】

筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、前記外槽内に給水する給水手段と、前記外槽内の水を外部に排出する排水弁と、前記駆動装置、前記給水手段および前記排水弁を制御する制御装置と、を備え、洗い工程、すすぎ工程および脱水工程を有するドラム式洗濯機において、前記制御装置は、前記洗い工程の後、前記給水手段により前記外槽の底に所定量の水を溜めた状態で、25 rpmよりも高い回転速度で前記駆動装置により前記内槽を回転させて前記外槽内に溜まった水を巻き上げてから、前記内槽の回転を停止させずに前記排水弁を開弁し、その後に前記内槽の回転速度を上昇させることを特徴とするドラム式洗濯機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、筐体内に防振支持され、内部に洗濯水を貯留する外槽と、前記外槽に内包され、洗濯物が収容される内槽と、前記内槽を回転駆動させる駆動装置と、前記外槽内に給水する給水手段と、前記駆動装置および前記給水手段を制御する制御装置と、を備え、洗い工程、すすぎ工程および脱水工程を有するドラム式洗濯機において、前記すすぎ工程と前記脱水工程との間に槽洗浄工程を有し、前記制御装置は、前記槽洗浄工程において、前記給水手段により前記外槽の底に所定量の水を溜めた状態で、前記洗い工程よりも高い回転速度で前記駆動装置により前記内槽を回転させて前記外槽内に溜まった水を巻き上げる運転を行い、その後、前記槽洗浄工程で回転している前記内槽を停止させずに前記脱水工程に移行させることを特徴とする。